

教材2-1(1)

漢字の書き

年

組

番

名前

○次の文章の——のひらがなを漢字に直して正しく書きましょう。

わたしの父は、山登りが好きです。五月の連休に

は、まいとし^①大山に登ります。そして、必ずしやしん^②

をとつてきます。その中にしんりよく^③の木がとて

もうつくしくうつつ^④ているものがあります。わたし

は、自然にしたしむと、こうふく^⑤な気持ちになりま

す。実さいに山に登りたいと思うので、今度父に、よ^⑦

ていを聞いてみようと思います。

こうえん^⑧にある花や草もよいけれど、野や山の草木

もよいと思います。知らない草や花もあると思うの

で、今度としよ^⑨かんで野草についてしらべてみたいで

す。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

て

しむ

しく

年

組

番

○次の文章の——のひらがなを漢字に直して正しく書きましよう。送りがあるものは、送りがなも書きましよう。

今日は、①かぞくと②いっしよに電車に③のつて、お出かけを
しました。

③えきに着くと、④とおくに⑤みなとが見えました。

えき前の大きな⑥どうろをわたって、⑦さかを上ると、大き

な⑧びょういんがありました。となりには、市役所と⑨ぎんこ

うがならんで立っていました。

その先の角を曲がると、ようやくデパートに着きました。わ

たしは、そこで、赤い⑩ようふくを買ってもらいました。

帰りには、レストランで食事をして帰りました。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

年

組

番

名前

○次の文章の——線部のひらがなを漢字に直して正しく書きましよう。送りなががあるものは、送りながも書きましよう。また、(ア)に入る言葉を調べて書きましよう。

「さるも木からおちる」ということわざの①いみは、木②のぼりが

③じょうずな④どうぶつであるさるでも、木から落ちることがあるように、どんな名人も、たまには⑤しつぱいすることもあるということです。

一つのことわざに対して似た⑥いみのことわざや、⑦はんたいのいみのことわざもあります。似たい⑧いみのことわざには、

「かつばの(ア)や、「弘法にも⑦ふでのあやまり」があります。

ことわざは、⑧せいかつの中で役立つちえや、教えなどをふくんだ

⑨みじかい言葉です。昔の人が考えた言い方が、今のせいかつに生きています。

ア

⑨

⑧

⑦

⑥

⑤

④

③

②

①

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

年

組

番

名前

○次の文章の——線部のひらがなを漢字に直して正しく書きましよう。送りがあるものは、送りがないも書きましよう。

- ① きしやのまどから、けしきを楽しむ。
- ② 新聞きしやの取材を受ける。
- ③ 学級いいんの指示にしたがう。
- ④ 初めて歯科いいんに行った。
- ⑤ 友だちと、意見があう。
- ⑥ 友だちと、駅であう。
- ⑦ 新年があける。
- ⑧ ビンのふたをあける。
- ⑨ すきまをあける。

⑨

⑧

⑦

⑥

⑤

④

③

②

①